

第19号

2011年7月1日

○発行
650-0004
神戸市中央区中山手通
7丁目25-38
神戸真生塾広報誌編集係
TEL (078) 341-5897
FAX (078) 341-8239
E-mail: kouhou@kbshinsei-j.org

○振替口座
郵便振替01100-8-18680

監事職就任のご挨拶

幹事 福田修也



ご挨拶が遅くなりまして申し訳ございません。二〇〇八年より監事をさせて頂いておりました福田修也でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

が災いしないように、常に緊張感を持って全力で従事することに努めて参る所存でございますのでどうぞ引き続きのご指導、ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。

就任いたしましたして現在二期目を迎えておりますが、まだまだ不慣れで緊張の連続でございます。就任当初は私のような若輩者がその責任の重大さを軽んじ、簡単にお引き受けたことを後悔しております。また理事会・評議員会に出席いたしましたも、大先生、大先輩の方々に囲まれ顔を上げることに出来ないう状態でございます。しかし、慣れというものは怖い物です。皆様の優しさに甘えだんだん厚かましくなってきたようです。今ではこのような機会をお与え下さったことに感謝致しております。この「慣れ」

監事の重要な職務のひとつに、業務及び会計に係る内部監査があります。これは行政による外部監査において重大な処分を受けないためにも大切な職務であります。この点においては、森光規之監事が豊富な経験から、作成すべき内部規定等の書類及びその内容についてなど、外部審査の上でポイントとなる重要点を的確に指摘下さいます。そこから私も業務監査における注意すべき視点について多くの知識を習得させて頂いていただいております。

会計監査につきましては、私の生業とする業務ですからここでご期待に応えなければいけないのですが、社会福祉法人特有の会計に関する法規則が多く戸惑うことが多々ございます。一般的な企業は収益性獲得が命題であるのに対し、社会福祉法人

をはじめとする公益法人等は不特定多数の者の利益増進への寄与が目的でありますから、会計基準に多くの相違があります。しかし数年前より社会福祉法人会計基準が整備され、社会福祉法人においても企業会計の収益性獲得の判断基準となる損益計算の概念が導入され、その取り扱いには更に複雑かつ煩雑になってきています。

具体的には、従来社会福祉法人に係る会計の目的は、措置費等公的資金の収益を明瞭にし、その受託責任を明らかにすることを基本としていましたから、資金流入と支出を把握することを主題とした会計から、それだけではなく減価償却計算などを取り入れた期間収益計算を導入し、適切なコスト管理や経営自助努力の結果の反映までが求められるようになりました。

このことから日常の事務は煩雑さを増すばかりです。私はこれからの日常の事務処理を簡素化すること、効率化する事を最優先の課題として取り組んで参りたいと考えております。多くの提案が出来るよう微力ですが精一杯努めて参ります。そして、事務処理に追われる職員の方々が子どもたちとふれあう時間が益々捻出できますことにつなが

ればと願っております。

私と神戸真生塾の子どもたちとの初めての出会いは一九八五年春、関西学院高等部と神戸女学院高等部共催実施している「子ども会」の場でありました。この行事は神戸・阪神地区の児童養護施設の子どもたちと一日中一緒に遊ぼうというもので、現在も行われているようです。そして、神戸真生塾の子どもたちとの再会は同年のクリスマス会に参加させて頂いたときでありました。それから二〇年余たつて、「ただいま」というような気持ちで今を迎えております。

この広報誌の題にありますように、「愛」に満ち溢れた場所である神戸真生塾が、巣立った子ども達をはじめ、関わりのある全ての方々をいつも優しく迎えて下さることが永久でありますように念じます。

末筆ではございますが、神戸真生塾に集う皆様の益々のご健康をお祈り申し上げます。



二〇一〇年度事業報告

過ぐる一年間、従来と同様、乳児院・児童養護施設・子ども家庭支援センターならびに保育園は、地域・学校・行政並びに関係機関の絶大なるご支援と皆様の祈りに支えられ、大過なく終えることが出来たことに感謝しています。

創立記念二〇周年を迎えた二〇一〇年度でありましたので、様々な記念行事の開催で幕を明けました。新たな児童福祉の将来像を学ぶ機会となりましたが、子どもたちにとっても施設の歴史の持つ意義や養育環境の差への気付きは小さいながらも有り、意味ある年度であったと思います。

また、二〇一〇年度は昨年流行の新型インフルエンザの感染児童も少なく、保健衛生面での緊迫感は解かれた年度でした。

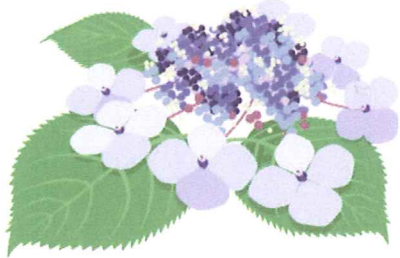
新年になっていわゆるタイガーマスク効果が醸す児童福祉に向けた国民の関心の深まりは、福祉の現場では明るい陽射しを体感し始めたものであります。

しかし、年度末になって、三月十一日の東日本大震災の発生で日本国中が震撼し、

神戸市民にとつては十六年前を想起せざるをえない、歴史的な大惨事となってしまいました。復興に向けた活動はすぐさま開始され、諸外国からもいちはやく駆けつけてくれた人々とボランティアの共働が今も尚、いつ終わるかも判らぬ先を見つめながら進められています。

避難所生活を強いられいる十万人を超える人々の苦渋の顔には限界も見えて来そうです。私たちに出来ることから、どんなに小さくてもやってみて行かねばならないと思っています。

(富川和彦)



事業活動収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日

Table with columns: 勘定科目, 本年度決算, 前年度決算, 増減. Rows include 収入 (利用料収入, 積戻費収入, etc.) and 支出 (人件費支出, 事務費支出, etc.).

資金収支計算書

(自)平成22年4月1日 (至)平成23年3月31日

Table with columns: 勘定科目, 予算, 決算, 差異, 備考. Rows include 収入 (積戻費収入, 運営費収入, etc.) and 支出 (人件費支出, 事務費支出, etc.).

貸借対照表

平成23年3月31日現在

(法人名)神戸真生塾 (会計単位名)事業会計

Balance Sheet Table with columns: 資産の部, 負債の部. Rows include 流動資産, 固定資産, 流動負債, 固定負債, 基本金, etc.

詳しくは、ホームページ <http://kbshinsei-j.org> をご覧ください。

ありがとうございました

寄付並びに児童招待マコ芳名

寄付金

敬称略・あいいうえお願
(二〇一〇年四月一日〜二〇一一年三月三十一日
創立二二〇周年記念事業お祝い金を含みます。)

愛神愛隣舎

愛信学園

あいむ 理事長 吉田 幸三

明石乳児院

芦屋岩園教会

阿部 志郎

尼崎学園施設長 黒田 真樹

有馬 和男

有友 裕美子、吉井 みちよ

安西 眞由美

いかるが乳児院 青 よしみ

いこま乳児院 院長 辻村 万理子

和泉乳児院

市野瀬 翠

稲垣 宜子

今井 鎮雄

岩村 良子

上杉 徹

上西 幸之助

大阪水上隣保館

大西 笑代

小沢医院 南 和光、小澤 善

小野 勝江

小幡 信子

数田 紀久子

片岡米穀店

勝田 順子
家庭養護促進協会

(株) MANIX

京極 美栄子

関西学院高等部

関西学院高等部 学友会

関西学院宗活動委員会

関西国際大学学長 濱名 篤

関西福祉科学大学

関西福祉大学

関東学院中部・高等部

きのこのジョー

倉石 哲也

コイノニア福音教会

神戸医療福祉専門学校

神戸海星女子学院大学

神戸教員合唱団

神戸教会

神戸教会・教会学校

神戸教会付属石井幼稚園

神戸教会付属いずみ幼稚園

神戸実業学院

神戸松蔭女子学院

神戸松蔭女子学院大学

神戸昇天教会

神戸少年の町

神戸市

子ども家庭センター所長
村田 一実

神戸市子ども会連合会会長 宿野 勝

神戸生田中学校

神戸市立子育て支援センター 子供の家

神戸市立子育て支援センター 榎原 伴子

神戸市児童養護施設連盟

神戸女学院

教育文化振興めぐみ会

神戸女子短期大学

神戸市立清風幼稚園職員一同

神戸市立山の手小学校

校長 井口 佳代子

神戸真生塾 児童養護施設

職員有志一同

乳児院 職員一同

保育所 職員一同

神戸親和女子大学

神戸新聞厚生事業団

神戸多聞教会

神戸ばあばあ

神戸ポートワイズメンズクラブ

神戸市保健福祉局子育て支援部

局長 雪村 新之助

部長 岡田 健二

主幹 上垣 典久

係長 清水 克己

神戸市中央区役所

神戸市社会福祉協議会

常務理事 中西 光政

神戸婦人同協会 青谷愛児園

神戸婦人寮 河田 貞子

神戸YMCA

理事長 武田 寿子

福祉会

国際ソロプチミスト神戸
児玉 寿美子、絃子

子供の施設長 三浦 正

後藤 幸子

こぼと学園

齋藤 正子

齋藤 稔

三光塾

慈愛会 清心乳児院

園長 平田 ルリ子

児童ホーム東光園 園長 大西 道仁

島田 千里

清水 美香

霜寄 敏文

衆議院議員 土肥 隆一

夙川学院短期大学

淳心学院中学校・高等学校

頌栄短期大学宗教部

頌栄保育学院

頌栄幼稚園

信愛学園

神視保育園 園長 牧田 稔

真陽地区 民生委員児童委員協議会

鈴木誠也

菅根 信彦

住元 淳子

聖家族の家 施設長 中田浩

聖ミカエル保育園

園長 藤本 重美

仙台キリスト教育児院

園田学園女子大学 学長 今井 章子

捜真女学校中上部・高等学部

大念仏社会事業団 杉田 善久

竹村 和子

伊達 直人

田中 清

鎮西学院高等学校

堤 莊祐

天王谷学園

理事長 波来谷 英美

天隣乳児保育園

園長 牧田 稔

同朋福祉会 梅木 和郎

東洋英和女学院 宗教委員会
中高母の会

Dr. KEN

鳥取子ども学園長 藤野 興二

富井 啓介

富川 和彦

富川 直彦

中尾 作蔵

中村 悦子

長桶 美和子

長岡 敏子

中山 昌治

名古屋学院中学校・高等学校

南河学園園長 伊山 喜一

難波 美智子

西鈴蘭台頌栄保育園

園長 近藤 美智子

西宮中央教会

乳児ホームるり

院長 大西 道裕

日本キリスト教児童福祉連盟

日本税務総研

日本聾話学校

梅光女学院中上部

博愛社

橋本 明

華工房 人見 明美
濱 啓子

濱田 栄二、理恵
林 りえ

播磨同仁学院 近田 正行
光の子幼稚園

ピューパーホール
東神戸教会

兵庫県社会福祉協議会
会長 武田 政義

芙蓉会みどり園 園長
内藤 順敬

明星寮

福島 弘子
藤井 孝子

藤井 とも子
藤井 弘保

双葉学園施設長 大倉 正昭
淵崎 恵

ふる里

平安徳義会乳児院・養護園
細見 英信

本城 智子
御影乳児院

三木 明
峰山乳児院院長 榎田恵里子

宮永 公子
村井 和子

明治学院教会
山崎 美貴子

山路 正明
(有)カワタリ電設

夢野こどもホーム
吉岡 定子

吉永 貢
吉原 志津子

若草寮施設長 太田 浩之
若林 孝典

和歌山乳児院
若山 晶子

若山 晴子
綿谷 榮子

渡邊 真仁、サヤカ
渡邊 智明

匿名

寄付物品

石原 魚仙

内田 三枝
大阪ガス

片岡米穀店
(株)共進舎労働組合

(株)黒田蒲鉾商店
(株)サミット神戸合同物産

(株)三宝
(株)神果神戸青果

(株)チュチュアンナ
(株)ニトリ

(株)マークラー神戸
ケビン・ナオミ

神戸教会
神戸国際調理専門学校

神戸昇天教会
神戸ポータルワイズメンズクラブ

神戸屋精肉店
三協商事

資生堂
篠原 真美

渋谷油脂株式会社
島田 千里

下賀 昭成

下河内・篠木・廣田
神東社

セーラムーン
全国シヤンメリー協同組合

鳥京
名田商店
日本鏡餅組合

華工房 人見 朋美
坂東 卓

フリーップモリス
兵庫県アミューズメント

施設営業者協会
廣瀬 俊道

福岡 武彦
松井商店

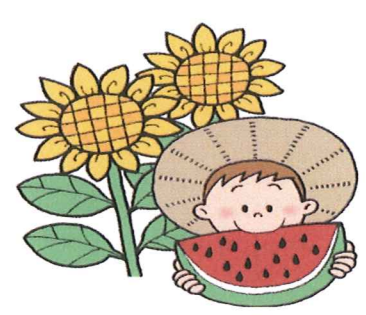
まほろば
三木 明

箕面のさる
村井 和子

村井 桃子
本重 勝也

柳田 正
山路 正明

ワールドメイト



児童招待行事

生田神社
大阪ガス

NPO
ユニアースプロジェクト
オリックス

火曜会
関西学院

神戸女学院高等部
春・秋の子ども会
劇団 クララルテ

キツザニア
神戸教会

神戸市児童養護施設連盟
神戸市交通局

神戸サウナ
KOB E三宮ひと街創り

協議会
真陽地区自治会
セントラルレオクラブ

戸山 昇
グイッセル神戸

日本ソロップチミスト神戸
兵庫県

子ども家庭支援センター
協議会
兵庫県警吹奏楽団

宮崎県串間市 農業組合
元町商店街 商店街組

昨年度児童行事報告

四月 カナディアンアカデミースクール
交流会(十一月も
春(十一月は秋)の子ども会
(神戸女学院・関西学院高等部
創立120周年記念コンサート
小学生ハイキング・幼レク
(市養連

五月 真陽フェスティバル(地区自治会
当法人創立記念日お祝い会
卓球大会 (県養協・市養連
Jリーグ観戦 (グイッセル神戸)
子ども会グリーン作戦近畿スポーツ
大会神戸予選 (市養連
観劇招待 (大阪ガス
夜市 (元町商店街

六月 小学生教会キャンプ (神戸教会)
中高生岡山黒木キャンプ
当法人 季節里親毛外泊・納涼大会
海浜公園招待 (倉山 昇氏)
女子バレーボール大会 (市養連)
プロ野球観戦 (オリックス)
体験農業稲刈り

七月 (NPOユニアースプロジェクト)
昼食会 (日本ソロップチミスト神戸)
当児童養護施設 子ども運動会
フットサル大会 (市養連)
七五三詣り (生田神社)
オレンジリボンキャンペーン
(兵庫県子ども支援家庭センター
(兵庫県子ども支援家庭センター
協議会

八月 カナディアンアカデミー校交流会
(一月も)
お餅つき招待 (神戸サウナ)
焼き芋の会 (宮崎県串間市)
電飾バス来塾 (市交通局労組)
教会クリスマス
クリスマスマスマス (神戸教会)
クリスマス礼拝・祝い
当児童養護施設 もちつき
季節里親外泊(年末・年始)
人形劇鑑賞 (劇団クララルテ)
沖繩招待旅行 (KOB E三宮ひと街創り協議会)
工場見学(セントラルレオクラブ)
節分豆まき

九月 演奏会 (兵庫県警吹奏楽団)
キツザニア招待 (西宮キツザニア)
キャンプ招待 (セントラルレオクラブ)
当児童養護施設卒業卒園お祝い会

十月

十一月

十二月

一月

二月

三月

四月

五月

六月

七月

八月

九月

卒園卒業お祝い会

三月二十五日に毎年恒例の行事、卒園卒業お祝い会が行われました。今回は高校卒業生三名、中学校卒業生六名、小学校卒業生六名、幼稚園卒園生四名の合計十九名の卒園卒業お祝い会となりました。

幼稚園・小学校を卒園卒業する子ども達はいつものよりかわいらしくかっこいい服装で登場。中学校を卒業する子ども達は、中学校生活最後の制服姿で、高校を卒業する子ども達は、社会人として新しく始まる生活に向けてふさわしいスーツ姿でそれぞれ登場。いつも以上に凛とした姿が印象的でした。

毎年恒例のスライドショーでは、写真を通して子ども達の成長を感じ、子どもも大人も楽しめていたようでした。来賓の皆様方には温かいお言葉や職員からも沢山の言葉やプレゼント・歌やダンスもあり、とても盛り上がり沢山の笑顔が溢れていました。

また子ども達へのインタビューでは、今後の抱負を力強く話す姿に一人一人の成長を感じ

る事ができました。

真生塾を巣立つ子ども達からは真生塾での思い出やお世話になったお兄さん・お姉さんへの感謝の思いを語る姿もあり感動に包まれました。一緒に笑いあったり悩んだり喧嘩したりしてきたからこそ、この日の感動があったのだと思えます。

子ども達も職員も、今回の卒園卒業お祝い会で感じた事を胸に、これからも日々成長していけたらと思います。最後になりましたが、来賓の皆様、子ども達を支えてくださった沢山の方々、本当にありがとうございます。そして十九名の子ども達、卒園卒業本当におめでとう。

(森本晴美)



新職員の紹介(児童養護施設)

保育士



中山 愛梨

小規模フロア担当

〔趣味〕ライブ鑑賞
〔特技〕卓球

〔抱負〕子ども達との関わりで学ぶ事が日々あります。嬉しい事も悲しい事も共有して子ども達と一緒に成長していきたいです。



大前 友里

幼児フロア担当

〔趣味〕音楽鑑賞
〔特技〕トロンボーン

〔抱負〕新しい事の連続でまだまだ未熟な私ですが、子ども達の笑顔を励みに日々成長していきたいと思っています。



小林 美佳

幼児フロア担当

〔趣味〕映画鑑賞
〔特技〕料理

〔抱負〕子ども達と喜びも悲しみも共有しながら、私自身も成長していきたいです。また一緒にいて安心できるお姉さんを目指します。



岡田 明日花

女子フロア担当

〔趣味〕買い物・映画鑑賞
〔特技〕柔軟

〔抱負〕日々戸惑いもありますが、子ども達と過ごす中で喜怒哀楽を共にし、自分も成長して信頼してもらえるお姉さんになれるよう頑張ります。

児童指導員



正木 陽子

男子フロア担当

〔趣味〕旅行
〔抱負〕子どもに囲まれて仕事が出来ることが幸せです。子ども達が笑顔や元気をくれる分、楽しさや居心地の良さを返せる様に頑張ります。

事務



南部 真希子

〔趣味〕映画鑑賞
〔特技〕マッサージ

〔抱負〕子ども達の健康が守られ、活き活きと生活する事ができるよう現場の職員の皆さんと働かせて頂きたいと思っています。



創立記念お祝い会

去る五月二十二日、神戸真生塾は、子ども達をはじめ、卒業生、現旧職員、理事長及び役員の皆様と共に、一二年の創立記念礼拝とお祝い会を迎えることができました。静かに礼拝のひと時を過ごした後、今年三月十一日に発生した、東日本大地震を踏まえ今後の教訓として、阪神淡路大震災の映像、『幸せを運ぼう』震災について』を皆で鑑賞し、まなぶことになりました。

今回、日本にとりまして未曾有の大地震と津波が発生し、多くの犠牲者が出ました。今なお、行方不明の方や、不便な避難生活を余儀なくされている方々が、大勢います。阪神淡路大震災を経験した私達にとって、より身につまされる思いであります。

神戸真生塾の歴史をひも解きますと、原点は、明治二十三年に「分かち合い」の心を礎に、設立されました「神戸貧民救済義会」にあります。

以来、一二年間、キリスト教主義の養育理念は、代々の職員に受け継がれてきました。

大きな国難にある今こそ「分かち合いの心」が、今迄以上に必要かつ求められる時期です。

映像を見つめる幼児から高校生達の、真剣な眼差しや表情を見て、原発問題も含め暗雲立ち込める日本ですが、将来に明るい希望の光を感じたのは、私だけではないと思えました。

(岡本美智子)



いっしょのつばき

☆大仏様を見て、一言「いただきますして」「何食べるんかな？」
(二才・女兒)

☆こいのぼりを見ながら「落ちるよ、あぶないよ」と心配していました。
(二才・女兒)

☆院長の口紅が少し落ちていたのを見て「唇、血が出て怪我してるよ」
(二才・女兒)

☆ドラえもんを見ていたKちゃんに「ドラミちゃん知ってる？」聞くと、「知ってる、あの黄色い服着た子やんな」と。あれは服じゃないよ！
(四才・女兒)

☆お買い物から帰ってきたH君に「どこに行ったの？」と聞くと「アッて書いたローソン！」と得意気に教えてくれました。コンビニはローソンだけじゃないんだよ！
(五才・男児)

☆新長田にある鉄人28号を見る度、R君は「お姉ちゃん、鉄人28号は大きいなあ」と言っています。
(四才・男児)

☆カタツムリを飼い始めたJちゃん「これオスかな、メスかな」と言うので「カタツムリはオスもメスもないんだよ」と教えたところ、「じゃあ、カタツムリはオカマやねんな」
(七才・女兒)

☆普段から質問の多いM君、ある日、お風呂でシャンプーをしながら「髪の毛の根っこのことって、髪の毛生えてくるように赤ちゃんの時に種蒔いたん？」
(九才・男児)

《保育所 真生きらきら保育園》

イチゴ狩り!

イチゴ狩りの遠足に行ってきました！
五月は子ども達が楽しみにしていたイチゴ狩りにクッキングと楽しいことが盛りだくさんの一ヶ月でした。

「先生、あと何回寝たらイチゴ狩り？」「明日の次？」と楽しみで仕方がない様子でいっぱいでした。イチゴ狩りへ向けて製作も沢山取り入れました。保育園で育てているイチゴの葉を一人ひとり手に取り、形や肌触りを感じ「葉っぱの形モコモコや！」「葉の裏に毛みたいなのが生えている！」など色んな発見をし、それぞれが思う葉っぱを描きハサミで切り取りました。イチゴの部分にはカラーフィルムとフラワーペーパーを使ってふっくらと立体感のあるおいしそうなイチゴを作りました。

遠足当日は、各自一つずつ丁寧にイチゴを摘み、水で洗って沢山食べることができました。翌日のクッキングでは「イチゴジャム作り」を体験しました。みんな楽しんでくれてくれたと栄養士の先生方も喜んでいました。

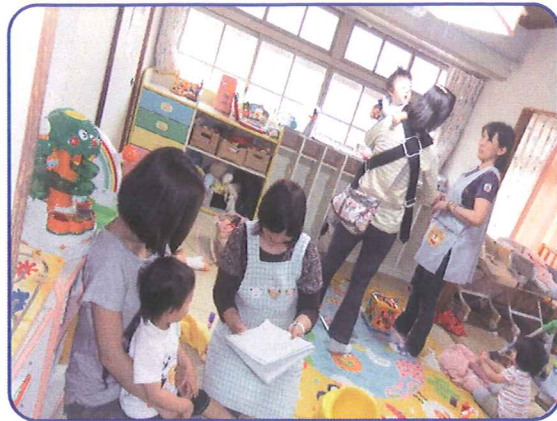
保育園では年間を通して、保育と食育が連動するような取り組みを行っています。子どもたちはその事を通して苦手な食材を克服したり、「いのち」の大切さと神さまの恵みを感じ取っていきます。
(年長クラス
めろんぐみ担任
藤原陽子)



《乳児院 真生乳児院》

リフレッシュジューステイ室より

ショート・テイケア担当保育士 廻本陽子



昨年十一月より、デイ・ショートステイのケア室が現在の建物(旧職員住宅)に移り、デイケア利用児とショートステイ利用児が互いに行き来できるお隣同士のお部屋で保育を行っています。

その日の利用人数や月齢等により、ミルク、離乳食、戸外遊び、入浴で、職員の場面協力、部分的補助体制がスムーズ

ズにできるようにになりました。

デイ・ショートケア担当になり三年目になりましたが、年々〇歳児の利用が多くなり赤ちゃんだった利用児が二歳三歳と成長し、次子出産での利用も増え三人兄弟の利用も何ケースかあります。

兄弟で優しくかばい合い、慰め合う姿に感心させられます。またアレルギーの子ども、発達遅延の子どもと様々な子どもたちの利用で、育児に疲れられた保護者の方々が元気になる、また安心して通院されたり、入院ができる、上の子どもの参観日に出席される、安心して就労できるといった保護者への支援に繋がります。子どもたちの



育ち合う場となればと願っています。

やがて、プール遊びや夏祭りのシーズンがやって来ますが、今から子どもたちのキヤツキヤツとはしゃぎ、賑わう姿を楽しみにしています。今年も子どもたちと楽しい夏を過ごしたいと思っています。

H22年度 ショートステイ利用理由件数

育児疲れ	疾病	就労	出産	冠婚葬祭	看護	就職活動	学校行事	計
409	109	83	18	12	9	3	3	646

昨年度行事報告

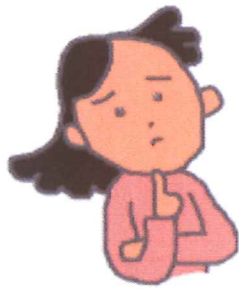
- 四月 お花見
- 五月 こどもの日
- 六月 合同遠足 (市乳児連盟)
- 七月 七夕 プール遊び
- 八月 納涼大会
- 九月 合同運動会 (市乳児連盟)
- 十月 院内運動会
- 十一月 人形劇合同交歓会 (市乳児連盟)
- 十二月 クリスマス祝会 お餅つき
- 一月 お正月
- 二月 節分
- 三月 ひなまつり
- 毎月 お泊り保育 (しあわせの村)
- お誕生日会
- 生後百日目 お食い始め

皆様のご意見、ご要望をお聴きしています。

神戸真生塾苦情処理委員会

- 苦情受付担当者 難波美智子(子ども家庭支援センター
ロータリー子どもの家 センター長)
森 みずき(真生きらきら保育園 主任保育士)
- 苦情解決責任者 富川 和彦(児童養護施設 神戸真生塾 施設長)
綿谷 榮子(乳児院 真生乳児院 施設長)
上杉 徹(真生きらきら保育園 園長)
- 第三者委員 森光 規之(当法人 監事)
中村 悦子(主任児童委員 中央区山手地区民生委員児童委員)
- 苦情受付件数 平成23年 3月より6月末まで 2件

ロータリー子どもの家は、児童福祉法に基づく児童家庭支援センターとして、神戸市から認可を受けています。二〇〇五年度の四月より、従来の活動とともに、子どもと家庭についての専門相談機関として、働いています。



子育てに
困った時は
先ず電話！

毎日、午前9時〜午後6時、
緊急のご相談は夜間もOKです。

子育てホットライン(相談専用)

TEL.078-341-649

神戸真生塾子ども家庭支援センター
(ロータリー子どもの家)

Homepage <http://www.rotary-kodomoie.org/>

《編集後記》

広報誌係をして二年目になります。昨年度以上に充実した内容となるよう心掛けると共に、私自身も子ども達の成長振りを見て、お伝えしていく事を楽しみたいと思います。(山本)

この度初めて広報誌の担当をする事になりました。子ども達との楽しい生活を皆さんにお伝えできるような頑張りますのでよろしく願います。(増本)

今年度から広報誌の編集担当となりました。子ども達の日々の生活の中からキラッと輝く瞬間をお伝えし、読んで下さる皆様と共有できれば、と思います。(金岡)

今年度より広報誌の担当になりました。子ども達の健やかな成長の様子と愛らしい姿を広報誌を通してお伝えできればと思います。(伊田)

子ども達が季節の流れと共に成長していく姿を目に止め、記事にしたいと思えます。今年もよろしく願います。(有吉)

今年度初めて広報誌の担当になりました。神戸真生塾で子ども達と生活し始めてまだ三ヶ月ですが成長する姿をお伝えして行きたいと思えます。(中山)